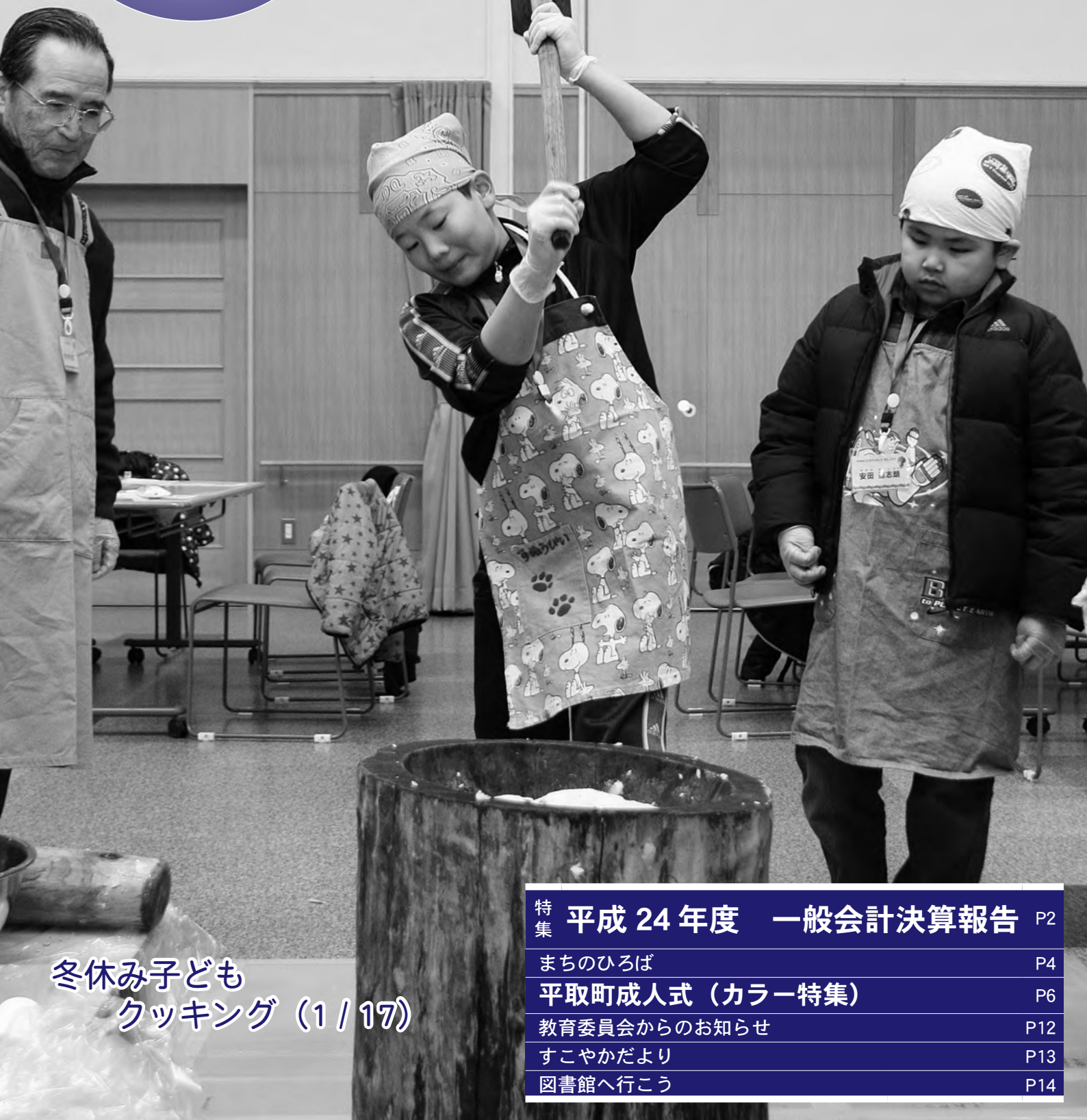


一人ひとりがまちづくりの主役です

広報 **びらとり**

No. 632 2月号 2014

輝くびらとり未来につなごう



冬休み子ども
クッキング (1/17)

特集	平成 24 年度 一般会計決算報告	P2
	まちのひろば	P4
	平取町成人式 (カラー特集)	P6
	教育委員会からのお知らせ	P12
	すこやかだより	P13
	図書館へ行こう	P14

平成24年度 一般会計 決算報告

町税 5億0,215万円

地方交付税 34億6,031万円

国庫支出金 3億7,053万円

諸収入 2億0,689万円

町債 4億1,310万円

その他 13億4,165万円

歳入 62億9,463万円

区分	決算額	構成比	前年比
町税	5億0,215万円	8.0%	5.5%
地方交付税	34億6,031万円	55.0%	9.2%
国庫支出金	3億7,053万円	5.9%	△7.7%
諸収入	2億0,689万円	3.3%	23.5%
町債	4億1,310万円	6.5%	4.8%
その他	13億4,165万円	21.3%	43.2%
分担金・負担金	3,463万円	0.6%	7.1%
使用料・手数料	1億2,105万円	1.9%	△0.5%
道支出金	8億7,155万円	13.8%	96.2%
財産収入	5,172万円	0.8%	△12.4%
寄付金	268万円	0.0%	△30.9%
繰入金	3,556万円	0.6%	—
繰越金	7,146万円	1.9%	△31.5%
その他	1億5,300万円	3.1%	△10.5%
歳入合計	62億9,463万円	100.0%	13.5%

町税

町税 地方税法、条例により町民や町内の企業から徴収した税金

地方交付税

地方交付税 地方税収入の少ない地方公共団体にも財源を保障し、日本のどの地域においても一定の行政サービスを提供できるよう、国が地方公共団体に対して交付するもの

国庫支出金

国庫支出金 国が行うべき事業を町へ委託する場合や、町が行う事業に対して一定の割合で国が補助する場合に交付

諸収入

諸収入 町民が住宅を建てるために貸したお金の償還金やいろいろな負担金など

町債

町債 学校や庁舎などを建設する場合のように、長期間にわたって利用することができ、多額の経費が必要なものの財源に充てるため、町が政府・銀行などから調達する長期的な借入金

平成 24 年度の一般会計の決算状況をお知らせします。

歳入総額は 62 億 9,463 万円、歳出総額は 62 億 1,570 万円となりました。

町の貯金となる基金は前年度末より 2,868 万円ほど減り 25 億 3,211 万円、また町の借金となる町債の残高は 3,228 万円減少し 57 億 3,698 万円となっています。

地方財政の状況は、依然として先が読めない厳しい環境ではありますが、今後も総合計画を基調とし、効率的な財政運営のもと、地域経済の振興と町民の生活支援を優先課題とし、未来を見据えた行財政運営に努めてまいります。



歳出 62 億 1,570 万円

区分	決算額	構成比	前年比
人件費	9 億 4,800 万円	15.3%	△ 12.9%
扶助費	3 億 6,735 万円	5.9%	4.7%
公債費	8 億 2,409 万円	13.2%	△ 8.0%
投資的経費	21 億 0,950 万円	33.9%	66.5%
補助事業	4 億 8,533 万円	7.8%	10.6%
単独事業	16 億 1,148 万円	25.9%	96.3%
災害復旧費	1,268 万円	0.2%	69.1%
その他の経費	19 億 6,676 万円	31.7%	5.2%
物件費	7 億 3,903 万円	11.9%	20.2%
維持補修費	8,482 万円	1.4%	27.6%
補助費等	6 億 1,211 万円	9.8%	3.7%
積立金	1,328 万円	0.2%	△ 86.7%
貸付金	4,772 万円	0.8%	△ 12.6%
繰出金	4 億 6,980 万円	7.6%	6.0%
歳出合計	62 億 1,570 万円	100.0%	13.6%

人件費	9 億 4,800 万円
扶助費	3 億 6,735 万円
公債費	8 億 2,409 万円
投資的経費	21 億 0,950 万円
その他の経費	19 億 6,676 万円

人件費 議員の報酬や職員の給与などの経費

扶助費 児童福祉法などの法令に基づいた児童手当などの支給、町が単独で行う各種扶助のための経費

公債費 道路の整備や、住宅の建設のため、国や銀行から借りたお金を何年かに分けて返すお金

投資的経費 道路、橋、学校、庁舎など、公共施設、公用施設の新増設の建設事業に必要とされる、投資的な経費

物件費 賃金、旅費、交際費、需用費など消費的性質をもつ経費

補助費等 町から他の地方公共団体（道、一部事務組合など）や民間に対して、行政上の目的により交付される現金の給付に係る経費



ひだか馬の絵コンテスト (12/16)

日高振興局が主催する「ひだか馬の絵コンテスト」で、応募総数 183 点のなかから稲原永久さん（平取小2年生）の作品が優秀賞に選ばれました。

入賞作品は、日高振興局が作成する平成 26 年度の「馬の絵カレンダー」やホームページに掲載するほか、管内公共施設での展示を予定しています。



ボランティアサークル愛 振る舞い餅 (12/23)

ボランティアサークル愛（平村公子代表）による振る舞い餅作りが行われました。

25 年以上も続いているこの取り組みは、例年 12 月 23 日に本町・荷菜に住む一人暮らしのお年寄りを対象に、サークルの皆さん手作りの振る舞い餅を配布しております。

消防出初式 (1/5)

平取消消防出初式が 1 月 5 日、振内地区で行われました。

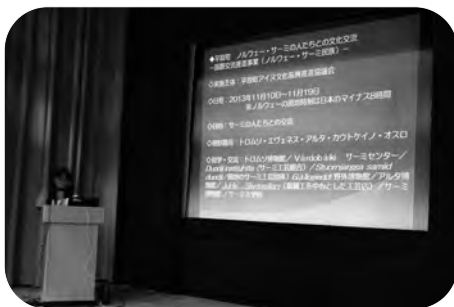
厳しい冷え込みとなったこの日、各地区から集まった消防団員と消防車両は、農協振内支所前から振内町民センターまでを行進し、川上町長らの観閲を受けました。

行進終了後は振内町民センターで式典を行い、道知事表彰などの各表彰を受けました。



シシムカ文化大学講座 (1/17)

平成 25 年度第 4 回目講座となるシシムカ文化大学講座が、1 月 17 日にふれあいセンターびらとりで開催されました。今回の講座では、海外派遣事業でノルウェーへ派遣された方々の報告や、北海道大学教授を講師に招いて「海外における先住民研究・教育の動向」と題して講演を受けました。



冬休み子どもクッキング (1/17)

冬休み中の子どもたちに、料理を通じて食べることの楽しさや『食』への関心を深めてもらうことを目的とした子どもクッキングが、ふれあいセンターびらとりで開催されました。

この日のメニューは豆餅・あんこ餅で、参加した子どもたちは慣れない手つきながらも、力強く杵をふるい、つきあがった餅を手作業で丸く仕上げていました。



消防団協力事業所に表示証が交付されました

平成 25 年 12 月 18 日、日高西部消防組合消防本部において「日高西部消防組合消防団協力事業所表示証交付式」が執り行われ、事業所の代表者が認定証と表示証の交付を受けました。

この制度は、日頃から消防団活動に対し積極にご協力いただいている事業所に、社会貢献の証となる表示証を交付し、一層の地域防災体制の充実強化を図ることを目的とした制度であり、今回の交付については、「従業員等が消防団員として、相当数入団している」として門別町農業協同組合・㈱武岡商店・㈱ハタナカ昭和日高三岩採石事業所・㈱小向建設が認定され、「災害時等に事業所が所有する資機材等を消防団活動に積極的に提供するなど協力している事業所」として㈱武田組が認定され表示証の交付を受けました。

これにより、日高西部消防組合では 20 事業所（うち平取町内 6 事業所）を消防団協力事業所として認定しました。

今後も、本制度の趣旨を多くの事業主の方にご理解いただき、消防団活動に対しご協力いただくとともに、さらなる地域防災の充実強化に繋がることを期待します。

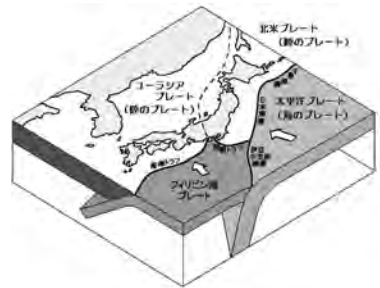


気象台からの防災メモ ～地震～

日本は 2 つの陸のプレート上にあり、太平洋には海のプレートと呼ばれる太平洋プレートがあります。これらは、日本の東にある日本海溝や千島海溝で海のプレートが陸のプレートの下に潜り込んでいく際に発生する歪みによって地震が起こります。



気象庁では、震度 5 弱以上の地震を予想した場合、テレビやラジオ、携帯電話等では「緊急地震速報」によって震度 4 以上の地震が来ると予想される地域にお知らせします。



この情報を見聞きしたら、直ちに地震から自分の身を守る行動をし、大津波警報（特別警報）や津波警報が発表されたら、すぐに海から離れ、津波避難場所に指定されている所やできるだけ高い所へ避難することを心がけて下さい。

問合せ 室蘭地方気象台 (☎ 0143-22-4249)

輝け青春!
平成26年 平取町成人式



平成26年 平取町成人式

平成26年平取町成人式が1月12日、中央公民館で開催されました。今年の新成人は51人（男性18人、女性33人）で、うち出席した45人が振り袖やスーツに身を包み、祝福を受けながら、人生の新たな一歩を踏み出しました。

みなさんの一層のご活躍を期待いたします。



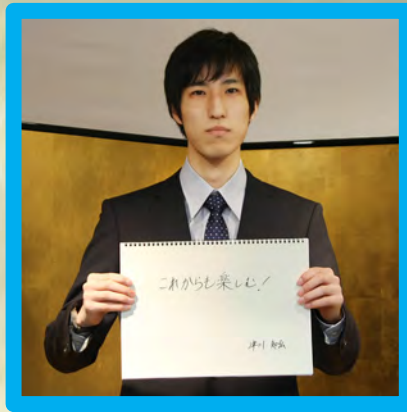
お礼のことば
加藤 諒太さん



記念品贈呈
笠山 菜緒さん



成人宣言
佐々木 涼さん 平目 美咲さん



二十歳の の 決意

新たな一歩を踏み出した
新成人に決意をつづって
いただきました。



教育委員会からのお知らせ

冬休み学習会の取り組みに自信もって“一步前へ、一段高く”

冬休み、平取・振内両中学校では春の進路決定を控えた3学年が中心となって自主的な学習会を実施。先生方の支援も受けながら問題集等に挑戦して実力アップを図りました。

また、小学校でも、子どもたちの生活リズム、学習習慣の定着を目的に「冬休みの課題」やこれまでの復習、レクリエーション活動を支援する取り組みが見られました。

年度の締めくくりを控えて、子どもたちには休み中継続して取り組めた自分に自信を持って“一步前へ、一段高く”一層の継続と希望進路の実現を期待します。



学習会、レクリエーション活動の風景

(上段左から平取中、振内中

下段左から二風谷小、紫雲古津小)

二風谷小学校で人権集会、平取中学校では人権作文コンテストに入賞

2学期末の12月6日、二風谷小学校では、一人ひとりが大切にされ、楽しい学校生活を送っていくためにどのようにしていくか、学級での話し合いを通して浮かび上がった問題点について調べ、考えたことを全校で発表しあう「いのちの大切さを考えよう」人権集会が実施されました。

発表は学校生活にとどまらず「ストリートチルドレン」や「自殺問題とその予防」等多岐にわたり、また、地域の老人会の皆さんから戦争の頃の様々な体験を聞く交流の場もあり、いのちの大切さをみんなで伝え、考え合う集会となりました。

同じく12月11日、平取中学校では、日常の生活等で得た体験に基づく作文を通して人権尊重の大切さや基本的人権についての理解を深める、第33回全国中学生人権作文コンテスト札幌地方大会で札幌法務局長奨励賞に入賞した、村上優さん(3学年)への表彰状伝達式が行われました。入賞作品「差別のための言葉でないこと」の中で村上さんは、アニメ趣味の自分に対する「…オタクだね」という言葉にマイナスのイメージが込められる場合があることに注目。

「人それぞれで趣味も違うし、…そのお陰で毎日を楽しく過ごしている人も、それによって生きていける人や救われた人もいるかもしれない。…私はこの言葉を良い意味として考えたい。人を差別するような使い方をする人やそれによって傷つく人を減らしていきたい」と訴えています。



表彰を受ける村上優さん(平取中3学年)



人権集会の発表風景(二風谷小)

人権教育・人権学習

各学校では、人権擁護委員の方々や「アンパンマン」の作者、やなせたかしさん作成のイメージキャラクター「人KENまもる君」・「人KENあゆみちゃん」による人権教室の開催をはじめ、その活動全体を通じて、子どもたちに「自分の大切さとともに他の人の大切さを認め、それを守ること」が身に付く学校づくりに努めています。

また、「確かな学力」を育む上でも、学校・学級のなかで一人ひとりの存在や思いが大切にされる環境の成立が基本であり、人権感覚の育成は児童生徒の人格的な発達のみならず、効果的な学力形成を図る重要な観点の一つです。

指でつながる・調べる・楽しむ 初めてのiPad講座開催

➤ 成人文化講座 ➤

12月7日に初心者向けのiPad（アイパッド）講座をNPO法人NEXTDAYから講師を迎え22人の参加者により開催しました。

電源の入れ方、画面の触れ方、文字の入力の仕方を始めに学習し、その後メールの送受信の仕方、写真の撮り方を実践し、さらに無料アプリを数種類体験しました。なかでも、自分の動きによって変わる、宇宙ステーション内外の様子を見ることができた時には、参加者から歓声があがっていました。

また、「iPadの楽しさを知ることができて良かった。自分でもできるようになりたい」との感想がありました。



アプリ体験の様子

手作り作品に感激！！

➤ 子ども公民館講座 ➤

中央公民館では、冬休み期間や放課後を利用して、地域の文化団体などの協力を得ながら、小学生、中学生を対象に「子ども公民館講座」を開催しました。今年度は、小学生はそば打ち、工作（糸巻きランプ）、陶芸、お菓子作り講座。中学生はパッチワーク、エレキギター講座を実施しました。

糸巻きランプ講座では、まず風船を膨らませ、それにボンドをつけたタコ糸をグルグルと巻いていく作業を行い、参加者たちは思い通りに巻くことができず悪戦苦闘しながら取り組んでいましたが、完成した作品に満足していました。



糸巻きランプ



パッチワーク

また、中学生を対象に開催したパッチワーク講座では、まず、好きな柄の布を選ばせ、それを指定された大きさに裁断した後は、表布、キルト芯、裏布を重ね、縫い合わせてファスナーを付けた後、3つのパーツをつなぎ合わせそれぞれオリジナルのペンケースを完成させました。

文化サークル紹介

パッチワークサークル

バッグ、タペストリーなど、好きな物を手縫いでチクチクと、本の説明や皆さんの意見を参考にしながら、楽しく制作しています。

体験で一つだけの作品を作ることもできます。気軽にお越しください。お待ちしております。

活動日 毎週火曜日（19:00～21:00）

活動場所 振内町民センター 2階和室

《会員募集中》 連絡先 三好美恵子（☎ 3-3477）

創立年	平成3年
代表者	三好 美恵子
会員数	6人



教育委員会からのお知らせ

しっかりと基礎を学ぼう！

✕ 初心者スキー教室 ✕

1月7日、町民体育館主催の「初心者スキー教室」を日高国際スキー場で開催し、町内の小学生43人が参加しました。

この教室はスキー、スノーボードの正しい基礎技術の習得と体力づくりを目的に毎年開催しています。初心者をはじめ、レベルに合わせた技術指導をきめ細かく行えるよう7つのグループに分け、ひだか高原スキー学校のインストラクターを講師に迎えて実施しました。1日だけの教室でしたが、レベルに合わせた指導により、初めてスキーを体験した子どもたちも午後には一人でリフトに乗り、ゆっくりと下まで降りられるようになるなど、それぞれ上達した姿を見せていました。



平取 & 日高のみんなで一泊二日の仲間づくり

✕ 遊 ing スキー教室 ✕

1月10日～11日の2日間、平取町・日高町両教育委員会などの主催により、日高西部広域社会教育事業「遊 ing スキー教室」が国立日高青少年自然の家と日高国際スキー場で開催され、平取町と日高町の小学生（4～6年生）23人（平取11人、日高12人）が参加しました。



この教室はスキー、スノーボードの正しい基礎技術習得はもちろん、他町の小学生が互いに交流を深めることを目的に毎年開催されています。1日目は「雪中運動会」「スノーラフティング」「交流レクリエーション」を行い、2日目は「スキー、スノーボードレッスン」が行われました。たくさんの仲間たちと、日頃体験できない数々の楽しいイベントを体験し、子どもたちは充実した2日間を過ごしました。

あの駒大苫小牧“香田監督”を振内に迎え「少年野球教室」開催！

12月8日、町体育連盟主催により「平取町少年野球教室」が振内青少年会館で開催され、平取・振内の両野球少年団と平取中野球部の合計約40人が参加しました。

夏の甲子園で駒大苫小牧高校を連覇に導いた香田誉士史元監督は、約3時間半の中で、一連のすばやい動きにつながる基本動作を重点的に指導し、参加した子どもたちは多少緊張していたようですが、皆大きな声を出しながら、一つひとつ真剣な表情で取り組んでいました。



ボールの握り方を指導する香田元監督

シタエホリのマキリ ～アイヌの民具に学ぶ北海道の歴史～

二風谷アイヌ文化博物館と萱野茂二風谷アイヌ資料館に、唐草文様が彫刻されている美しいマキリが各1本収蔵されています。

これらは、近世末期から近代初頭にかけて活躍したシタエホリという工芸師の作品で、松浦武四郎による『近世蝦夷人物誌』でも紹介されているエトロフ島ナイホの名工です。

マキリの外面には、ウロコ彫りと唐草文様が組み合わせられ、波や木葉状文、無文空間なども配置されてデザインが構成されています。全体としては、浮き彫り技法による立体的な陰影を主な特徴とします。

「道内アイヌが出稼ぎに行って千島振（エトロバナヌイ）の文様として習い覚えたのもこの地方のものらしく、後代マキリの鞆などに示す文様は、千島アイヌの文様として一特色のみられるもの」（金田一京助・杉山寿栄男 1942 『アイヌ藝術』）とも評価される第一級の作品といえます。

アイヌ工芸技術の学習教材として

シタエホリのマキリは元々和人向けの細工物として値がつけられていたことから、日本各地に流通し、個人所有のものも多くみられます。その一方で、秀逸なアイヌ工芸品として公的な収集も行われ、各地の博物館に納められています。北海道内では平取町のほか、網走市立郷土博物館、釧路市立博物館、市立函館博物館などでみることができます。

平取町内の工芸師によってシタエホリの制作技法を読み解く試みも行われています。博物館には貝澤幸司さんによって模刻されたマキリ（本物は東京国立博物館所蔵）が収められています。

受け継がれてきた技の復元を通して、今日のアイヌ工芸振興に生かしていく勉強が今後一層盛んになっていくと考えられます。いろいろな博物館を巡るきっかけとしても、地元の資料を一度ご覧になってください。



写真 “シタエホリ作のマキリ”
(博物館所蔵品：さやのみが現存)

シタエホリの作品

シタエホリは、本人による刻名や制作年代などから「杉目出目平」「杉本目出平」「したい」「シタエーパレ」「堀助」という名前も用いていることが分かっています。

氏の刻名の中には、「択捉郡内保村」と記されたものもあります。北海道開拓史による村名の制定は明治5年であることから、近代以降も多くの作品を残したものとみられます。

また、「明治10年頃、函館地方に来て、盛んに繊細優美な唐草紋を彫刻して居たらしい」（金田一・杉山 同文献）とも言われており、エトロフ島を出てあちこちへ出稼ぎする中で、複数の名前を記したと考えられます。

目指せ!!はつらつ健康

すこやかだより

Health Infomation

保健福祉課

【体重減少のための身体の仕組み】



消費エネルギー
(活動量)



摂取エネルギー
(食量)

「体重を上手に減らそう!」
—脱メタボ予防のお話し—

今年は、雪も少なく過ごしやすいた冬ですが、雪かきも少なく、寒さが身にしみて、外出の機会も減り、ついつい食べればかり...という方はいませんか?

私たちの健康を脅かすメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)。その元凶は、必要以上にたまった「内臓脂肪」。

体重が上手に減ると言う事は、この「内臓脂肪」が減っていくということです。

体重(内臓脂肪)を減らすためには、『食習慣の改善』『適度な運動』が欠かせません。体重1kgを減らすためには、

約7000キロカロリーを減らす必要があります。

1カ月で1kg痩せるためには、1日約240キロカロリーを減らしていく必要があります。

食べ物だけで減らしていくとしても、活動量が少なければ、筋肉量が増えず、基礎代謝が上がらないので、食べた物が消費されづらくなり、効果が上がりません。

活動量をいくら増やしても、欠食や過食などのアンバランスな食生活を続けていけば、始めのうちには体重が減少していても、内臓脂肪が上手に減らず、これもまた効果が上がりません。

栄養と運動、ともに気をつけていくポイントは、身近なあと少しの行動です。

【栄養】脂肪・炭水化物の取り過ぎを防ぐ。夜間の飲食は控える。

【運動】日々の生活の中で、活動量を増やす方法を考える。(速歩きやストレッチ、ウォーキング習慣など)長く続けられるものを見つける。腹筋や背筋、ダンベルなどの体操を習慣化する。

【運動】ウォーキングの習慣化に役立つ事業

みんなで歩こうDAY

健康づくり・体力づくりのために、本町地区を中心にウォーキング、ノルディックウォーキングを実施しています。この会は、できるだけ屋外に出て歩くことを目的としていますので、上着など季節に合わせた服装や各自水分補給等、準備のうえ所定の場所に集合してください。

【開催日時】毎月第2㊤ 13時30分～15時30分
※2月の開催日は2月13日㊤に変更していますのでご注意ください!!

【集合場所】ふれあいセンターびらとり
多目的集会室

【持ち物】軽い運動のできる服装・履物
タオル・飲み物

【年間行事】町外での体験ウォーキング(年1回)
二風谷ファミリーランドやニセウエコランド周辺のウォーキングなどの実施。

※詳しくは「まちだより」をご覧ください。

【問合先】保健福祉課 保健推進係 (☎4-6112)

【栄養】脂肪・炭水化物の取り過ぎ注意

〈カロリー比較〉 標記の数値は kcal/100g

★肉は、赤身、ヒレ肉、皮なしのものを選ぶ!!

[鶏肉] ㊦身 105、㊦皮なし 108、㊦皮なし 116

[豚肉] ヒレ 115、㊦赤身 128、肩ロース赤身 157

[和牛肉] ㊦赤身 191、ヒレ 223、肩ロース赤身 331

[他の肉] 鹿・馬肉赤身 110、㊦脂身つき㊦ 217

★魚は1切れや1食の量に注意!!()...目安量など

[まかれい] 95(中位 1匹約 200g:廃棄 50%)

[ほっけ] 115(中 1尾:400g:廃棄 50%で半分)

[しろさけ] 133(1切れ約 70g:93)

[さば] 202(1切れ約 70g:141)

[まいわし] 217(1匹約 50g:109)

[さんま] 310(中 1尾:150g:廃棄 30%)

※野菜は『温野菜(レンジや蒸し)』がおすすめ!!

(量がたくさん摂れ、栄養価も損なわれない)

※揚げ物の衣は薄く、揚げ温度は適温で!!

(低温で揚げると油を余計に吸ってしまいます)

※1食のご飯量は女性で110～165g、男性で165～220g位にする。(これ以上食べている方へ...)

図書館へいこう 平取町立図書館

ふれあいセンターびらとり・3階

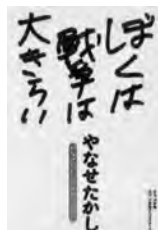
○開館時間 火～金曜日 10:00～18:00 土・日曜日 10:00～17:00
 ○休館日 月曜日・祝日 ※月曜日が祝日の場合は、その翌日も休館。
 TEL 4-6666 FAX 4-6871 E-mail risu2@guitar.ocn.ne.jp



新着図書のお知らせ

【小説・エッセイ】

『その峰の彼方』／笹本稜平
 『陰陽師 蒼猴ノ巻』／夢枕獏
 『彼が通る不思議なコースを私も』
 ／白石一文
 『翔ぶ少女』／原田マハ
 『ターミナルタウン』／三崎亜記
 『とまどい本能寺の変』／岩井三四二
 『ぼくは戦争はだいきらい やなせたかしの平和への思い』／やなせたかし
 『ジョン・マン4 青雲編』／山本一力
 『雪月花黙示録』／恩田陸
 『インフェルノ』上・下
 ／ダン・ブラウン
 『終りの日々』／高橋たか子
 『夢のなかの魚屋の地図』／井上荒野
 『ペテロの葬列』／宮部みゆき



【社会・経済・その他】

『目に見えないもの』
 ／星の王子さまと10人の探求者たち
 『ショパンを嗜む』／平野啓一郎
 『電池はどこまで軽くなる?』
 ／電気科学会



【児童書】

『気をつけよう! SNS』1・2
 ／小寺信良
 『しらべよう!知っているようで知らない
 冬季オリンピック』1～3
 ／稲葉茂勝



芥川賞・直木賞 受賞作品決定!



第150回芥川賞と直木賞の
 受賞作品が発表されました。
芥川賞 「穴」／小山田浩子
直木賞 「昭和の犬」／姫野カオルコ
 " 「恋歌(れんか)」／朝井まかて
 3冊とも図書館に所蔵していますので、ど
 うぞご利用下さい。

冬のオリンピックの本を 紹介しています



いよいよ冬季オリンピックが
 開幕されました。それに合わせ
 て、図書館では冬季オリンピッ
 クに関連する本を紹介・展示し
 ています。

場所：図書館カウンター前
 期間：2月28日(金)まで



図書ワゴン(移動図書館車)運行日程【3月】

6日(木)【貫気別地区】

10:45～11:15 荷負 遠藤和江さん宅前
 11:30～12:00 貫気別生活館
 13:15～13:45 芽生生活改善センター
 14:00～14:30 旭生活館

7日(金)【振内地区】

11:00～12:00 山の駅ほろしり館
 13:15～13:45 岩知志ふれあい館
 14:15～14:45 豊糠生活改善センター

- 利用者カードがなくても、ご利用できます。
- 貸出期間は、**次回の巡回日まで**になります。
- 本の返却、不用な本のご寄贈も受け付けます。

2月の休館日

3・10・11・17・24日

3月の休館日

3・10・17・21・24・31日



今月のワンショット



■冬休み子どもクッキング（準備中）
シニアエプロンサークルの方々に、冬休み子どもクッキングのお手伝いとして参加していただきました。

担当課へは直通
電話が便利です

役場関係電話番号

平取町役場（本庁）
総務課（代表） ☎ 2-2221
まちづくり課 ☎ 2-2222
産業課 ☎ 2-2223
税務課 ☎ 2-2224
出納室 ☎ 2-2225
建設水道課 ☎ 2-2226
議会事務局 ☎ 2-2227
アイヌ施策推進課
☎ 2-2341
農業委員会・土地改良区
☎ 2-2695

ふれあいセンターびらとり
☎ 4-6111
保健福祉課 ☎ 4-6112
町民課 ☎ 4-6113
児童館 ☎ 2-3026
子ども発達支援センター
☎ 2-3400
地域包括支援センター
「ほほえみ」 ☎ 2-3700
平取町社会福祉協議会
☎ 4-2267
図書館 ☎ 4-6666

平取町教育委員会
中央公民館 ☎ 2-2619
町民体育館 ☎ 2-2749
二風谷アイヌ文化博物館
☎ 2-2892
沙流川歴史館 ☎ 2-4085

役場振内支所
☎ 3-3211
役場貫気別支所
☎ 5-5024

平取町国民健康保険病院
☎ 2-2201

平取町外2町衛生施設組合
☎ 2-2024

日高西部郡施設組合平取支署
☎ 2-2361



平取町ホームページ
QRコード

携帯電話等で読み取ること
で閲覧することができます

投稿作品

すずらん短歌会詠草

「うた仲間」逢うことなくも電話にて
互いにはげまし作歌している 中沢 三二子

庭見れば一つ二つの名残り花
何時雪降るや雨あがりの朝 相田 のぶ子

晴れた日の空と海との間には
感情一つ入れぬ自然 高橋 洋子

もう八十路いやまだ八十路と笑いまく
仲良し級友と一夜の温泉 中原 千鶴子

取り立ての温かき味に舌鼓
花巻蕎麦の芳ばしき海苔よ 石川原 多満代

吹雪から常夏の地へひとつ飛び
同じ地球と言いつい聞かせつつ 熊谷 厚子

大寒に鉢より芽出る朝顔に
我も定年希望を持って 藤田 卓

ま	人	口	5,448	(▲)	5)
ち	男		2,646	(▲)	4)
の	女		2,802	(▲)	1)
人	世帯数		2,565	()	0)
	外国人住民数		64		

()内は前月比 1月末現在